



前日の天気予報では、真夏日に近い気温に熱中症予防の為水分補給を十分にとの小川山行部長からのアドバイス、イン谷口よりアイスタオルを首にまいて準備万端、久しぶりの比良山行です。本日のCLは比良山を自分の庭のごとく熟知されている伊藤多恵子さん大山口から青ガレとカナクソ峠を目指す、下山時には何度か歩いているが登りは結構きつい、カナクソ峠から今日の琵琶湖はくっきりと望めずかすんでいます。小休止後大橋を目指す途中イワカカガミ、イワウチワの群生を見る、大橋で昼食休憩、比良の名水が湧いていたがピロリ菌が気になって飲まず。南比良峠を目指す堂満岳への分岐から頂上までのホンシャクナゲには蕾がいっぱい、少しは我々の為に咲いているが、1週間後には素晴らしいシャクナゲ街道だろう頂上にて休憩、森本さん今までで登った山で愛宕山が一番高い山だったが今回堂満岳で千メートルを越えたと次は二千メートルを目指すと言います。記念撮影後、堂満東稜を下山する。かなり急降箇所をクリアしてイン谷口を目指す。途中モリアオガエルが生息するノタノホリではオタマジャクシを河野さんが見つかる。イン谷口のゴールまじかでバスの定刻にギリギリ間に合わないと判断、比良駅まで30分で行けるよの住人のおじさんの意見を聞いて舗装路を歩いて16時20分熱中症もなく全員無事に駅に到着する。4月なのに日本各地で真夏日の暑い一日でしたが新緑の中楽しい山行でした。CL 伊藤多恵子さん SL 中田さん同行の皆様ありがとうございました。

